



平成26年度王寺町の決算状況

みなさんが納めた税金は、町政のさまざまなことに活用されています。これがどれくらい納められ、どのように使われているかを知っていただくため、一般会計を中心に、平成26年度決算の状況をお知らせします。



一般会計は平成26年度も健全な黒字決算を継続

平成26年度の一般会計は、歳入（収入）が77億1,098万8千円、歳出（支出）が73億9,246万7千円で、翌年度に繰り越す財源を差し引いた収支額は、2億6,365万6千円となりました。

今年度も引き続き、コスト意識を持って経費の節減や合理化に取り組んだ結果、一般会計においては健全な黒字決算となりました。

また、将来の資金需要等に備える、町の基金（家庭でいうところの定期預金）は、本年度決算時において、昨年度より2億6,055万5千円増の62億4,039万2千円となりました。

平成26年度の主な事業の概要について

「安全・安心のまちづくり」

- ・役場庁舎耐震補強工事
地震等の災害時に、災害対策本部として機能する役場庁舎の耐震補強工事を実施しました。
- ・小・中学校非構造部材耐震化工事
校舎、体育館の窓ガラス飛散防止だけでなく、落下物などから子どもたちを守るとともに地域住民の避難場所としての機能を万全にするため、非構造部材の耐震化工事を実施しました。

- ・自治会内防犯灯設置補助
自治会内の防犯灯設置工及び防犯灯のLED化工事に対し、補助金を交付しました。

「住み続けたいまちづくり」

健康ウォーキング事業

- ・ウォーキングを中心とした健康づくりを推奨するため、「ウォーキング実践教室」、「ファミリーウォーク」を開催しました。
- ・ユニバーサルトイレ（多目的トイレ）の設置
災害時の避難所にも指定され

- ・「未来を担う人づくり」
学童保育事業の充実
働きながら安心して子育てできる環境づくりとして、学童保育の保育時間を平日、学校休業日ともに拡大しました。
- ・預かり保育の実施
子育て支援のため、幼稚園の教育時間終了後からの「預かり保育」を実施しました。
- ・寺子屋塾（雪丸サポートスクール）の開催
地域の経験豊富な人材を活用し、児童、生徒の学力及び学習意欲の向上を図るため、寺子屋塾を開講しました。

- ・「住民に開かれ自立するまちづくり」
行財政改革の実施
社会情勢の変化及び多様化する

ている学校施設において、誰もが快適に利用できるユニバーサルトイレを設置しました。まちづくりイベントの開催
王寺町の魅力を再発見し、地域の賑わいを創出するため、「王寺ミルキーウェイ（天の川）」を開催しました。

◆水道事業会計◆

王寺町の水道事業は、みなさんにお支払いいただく水道料金によって運営する『独立採算制』を採っています。

る住民ニーズに対応する行政サービスを提供するためには、既存事業の見直しや公平な受益者負担を求めることが不可欠であることから、「やわらぎの手帳優遇措置事業」、「高齢者優待入浴補助事業」等で受益者負担を導入するなどの見直しを実施しました。

○財政状況

	収益的収支…①	資本的収支…②
収入	6億6,477万円	1億3,745万5千円
支出	5億4,469万1千円	1億9,340万6千円

○平成26年度 業務状況

給水戸数	9,771戸
給水人口	23,280人
有収水量	2,343,031㎡
1日平均有収水量	6,419㎡

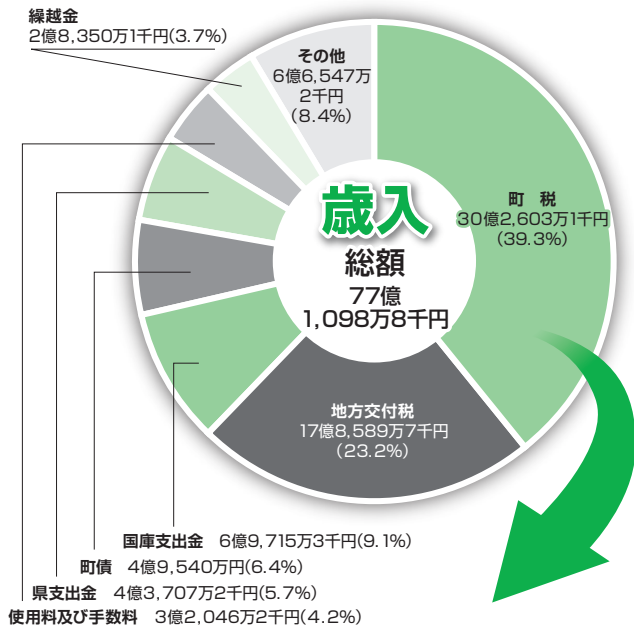
※有収水量は、料金計算の対象となった水量のことで、王寺町民1人1日当たり平均0.28㎡使用したことになります。

（給水戸数、給水人口は平成27年3月31日現在）

- ①収益的収支…水道事業等の経営活動により発生する収入（水道料金等）と支出（県水受水費等）のこと
- ②資本的収支…施設の建設、改良などに関する収入と支出のこと

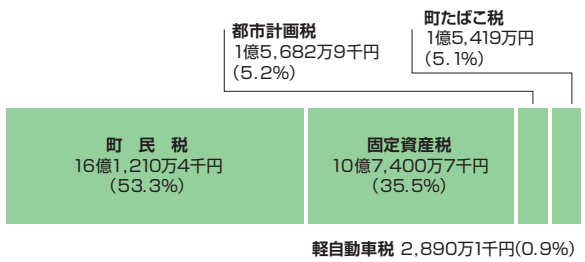
¥¥ 平成26年度の決算が9月の町議会定例会で認定されました ¥¥¥¥¥¥¥¥¥¥¥¥

歳入 77億1,098万8千円



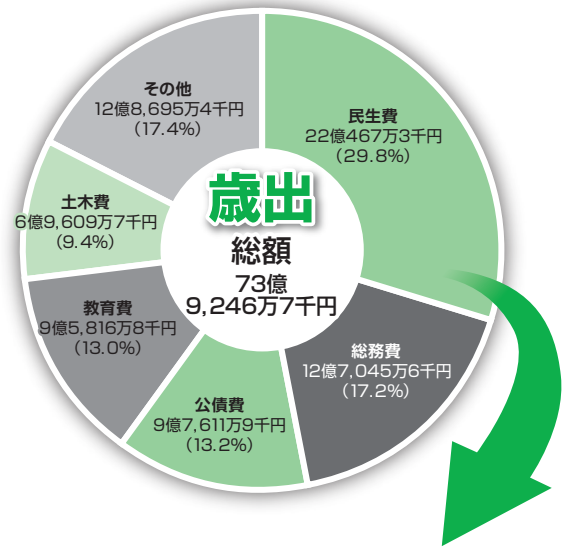
町税の構成比

町税総額 30億2,603万1千円
(1人当たり129,984円)



平成26年度の王寺町の徴収率(一般税)は、**98.9%**を誇っています。

歳出 73億9,246万7千円



民生費の主な支出

- 心身障害者福祉費 3億3,992万3千円
障がい者の方々の日常生活や社会生活への自立支援事業として、主に、介護給付や訓練への給付などにかかる費用です。
- 老人福祉費 2億6,781万3千円
高齢者の方々への在宅福祉事業として、主に、高齢者優待運賃補助や高齢者優待入浴補助、また、敬老会やシルバーウォークなどの開催にかかる費用です。
- 児童振興費 7億7,739万7千円
子育て支援対策として、主に、保育所への助成や運営費扶助、児童手当の支給などにかかる費用です。

◇特別会計◇

	国民健康保険	後期高齢者医療	下水道事業	墓地取得	介護保険	介護サービス
歳入	23億8,725万7千円	2億7,668万6千円	8億8,538万円	2万円	16億2,158万2千円	732万6千円
歳出	23億8,140万8千円	2億7,515万1千円	8億7,011万5千円	0円	16億2,944万8千円	720万9千円